

海辺のまち鳥羽出逢い応援事業の 募集がはじまります



企画財政課企画調整係 ☎⑤1101

本市の人口は、昭和35年の30,521人をピークに、本年4月末の人口は、22,269人と減少を続けています。このような状況の中、これまで漁業者の後継者育成事業として取り組んできた都市部の女性との交流事業において、86組ものかたがたが結婚へと導かれています。

しかし、人口の減少や若者の転出などによる後継者不足は、漁業者だけでなく市内全域の問題であることから、昨年度より市内各種団体の代表が参画する「鳥羽出逢い応援実行委員会」を設置し、本事業に精通するコーディネーターの指導を得ながら交流事業を実施しています。

本年度も同様の事業を実施しますので、みなさまのご応募をお待ちしています。



昨年度の 交流事業について

昨年度は、市内男性36名に対し、女性は95名の応募があり、選考をしなければならぬほどたくさんのかたがたから申し込みがありました。事業内容については、漁船による魚釣り体験・鳥羽湾ク

ルーズ、夕食交流、海の博物館やチャペルでの体験学習、バーベキューによる交流を一日二日の行程で実施し、親交を深めていた。だき、最後にコーディネーターとの面談のあと、カップルを発表しました。

昨年度は2回の事業で13組ものカップルが誕生しました。

コーディネーター はら みちひさ 原 康久 氏



総務省地域人材ネット登録者として、全国での講演と県内では本市や南伊勢町の事業をコーディネートしています。

原さんに聞いてみました。
④どのように事業を取り組まれていますか？

地域の元気をつくることと、定住を念頭においた真剣な出逢いの場と考えています。

テレビなどの取材をお断りしているのは、面白おかしいイベントではないからです。

③参加する人の心構えは？

男性は、鳥羽のことをまるごと自分のこととして、女性から聞かれたら何でも答えられるぐらい勉強をして挑戦してほしい。

女性は、本心から結婚したいという人にきてもらいたいと考えています。

②嫁いだ女性達への期待は？

嫁いだかたが子育ても一段落したとき、地域がもっと良くなると思えることなどを、発信してもらえればと思っています。

海辺のまち鳥羽出逢い応援事業

あなたの出逢い 応援します

参加登録者を募集します

鳥羽出逢い応援実行委員会では、市内に定住する男性と県内外（市内含む）の女性との出逢いの機会を創出し、成婚へと導く応援をするため、男女の出逢いの交流事業を実施します。

勇気を出して、ぜひこのチャンスをあなたの人生のステップにしていきたいと思います。



開催日程

開催日程については秋ごろをめぐり2回の開催を予定しており、どちらも一泊二日の事業となります。日程が決まり次第、登録していただいたかたにお知らせします。



参加資格

- 男性：市内在住の25歳以上55歳までの独身のかた
- 女性：市内在住ならびに県内外の20歳以上50歳までの独身のかた
- 指定する面接日に参加できるかた（9月中予定）



実施内容

- 1日目 昼食後 開会式 市長挨拶・自己紹介 体験交流
夕食交流 交流タイム 宿泊
- 2日目 朝食後移動 体験学習または施設見学 バーベキュー交流
コーディネーター面談 カップル報告 閉会式 午後4時頃解散



参加費

男性 20,000円 女性 10,000円



申し込み

鳥羽市役所企画財政課内 実行委員会事務局へFAXまたは郵送でお申し込みください。



応募締切

1次募集：7月30日（金）まで（1次募集の登録数によって2次募集も予定しています）
県外女性：8月以降大阪・名古屋で募集活動を行います。6月1日より申し込みは可能です。

問い合わせ先

鳥羽出逢い応援実行委員会事務局（鳥羽市役所 企画財政課内 ☎0599-25-1101）
担当：中村 村田（申し込み時間は平日の午前8時30分～午後5時15分）

主催：鳥羽出逢い応援実行委員会 鳥羽市

後援：鳥羽市自治会連合会 鳥羽磯部漁業協同組合 鳥羽志摩農業協同組合 鳥羽商工会議所 鳥羽市観光協会

切り取らずこのままファクスしていただいて結構です。（☎0599-25-3111）

海辺のまち鳥羽出逢い応援事業参加登録申し込み用紙

ふりがな	性別	生年月日	職業
氏名	男・女	S H 年 月 日（才）	
住所		携帯	
		TEL () -	

※収集した情報はこの事業以外には利用いたしません